

絆

赤井むつみ後援会便り第22号

2013年12月 発行

笑顔あふれる温かい町に！



今年も大変お世話になりました！

10月の選挙も含め、今年も本当にお世話になり、ありがとうございました。皆さまの温かく、力強い応援・支援のおかげで、こうして22号の会報を発行できる事に、心から感謝しております。

2期目に入って、2ヶ月。町長も変わりましたが、議会人事も変わりました。今までの常任委員会は、総務・文厚・産建の3つでしたが、定員が16名になったため、総務経済と文教厚生に2つにし、広報広聴委員会も常任委員会となりました。（広報広聴委員会は掛け持ちです）私は1期目に総務委員でしたので、今回は初めて文厚委員となり、広報広聴委員長にもなりました。私が委員長というのは不安？と感じる方もいらっしゃると思いますが、広報広聴委員会の皆さんは、とても優秀な方ばかりですので、しっかりと支えていただいて全力で取り組みます。「わかりやすい議会・身近な議会」を目指し、「読みやすく、親しみやすい広報紙作り」に取り組みますので、是非、目を通して下さい！



今年はどうな年でしたか？

2013年も、もうすぐ終わろうとしています。皆さまにとって、今年はどうな年でしたか？私は、家族全員大きな病気やけがもなく、仕事や学業にそれぞれ楽しく取り組めた事が何より幸せでした。しかし、日本全体を見ると、原発処理が一行に進まず、未だ自分の町に戻る事ができない方や、仮設住宅で不便な生活をされている方がいるにもかかわらず、原発再稼働や新設の動きが出てきたり、軍事費に多額なお金を費やそうとしていたり、特定秘密保護法案が数の暴力で決められたり、子ども達の未来にとって、とても不安な方向へ向っています。外国を威嚇するための軍事費があるのなら、震災や台風で家や生活を失った方達や、生活困窮者の方達のために使うべきだと思います。

第4回定例会・一般質問

『活力あるまちづくりを!』

岩村町長は「夢を持てる 活気あるまちづくり」を提唱していますが、これから4年間で、具体的にどのようなまちづくりを目指しているのか、次の2点についてお伺いします。

- (1) 若者が夢を持つには、働く場の確保が必要だと思います。今は企業誘致も非常に難しいと思いますが、町長はどのような具体策をお考えですか？
- (2) 協働のまちづくりにおいて、自治組織はまちづくりの根幹だと思いますが、高齢化等により町内会組織が維持できないところも出始めている中で、今後、より良いコミュニティを形成していくための方策を、どのようにお考えなのかお伺いします。

町 長

- (1) 企業誘致は、依然として厳しい状況にありますが、今後も情報収集に努めます。更に、既に八雲町にある企業については、各企業の思いを適切に把握していく予定です。八雲町は基幹産業である1次産業の安定化・活性化が結果として雇用創出につながっていくので、町内の資源を有効に活用した物産の振興を図り、八雲町のブランド化を促進する新たな取り組みを検討します。
- (2) 高齢化が進む事により地域のコミュニティを、町内会ばかりに頼る事が難しくなっている中で、具体的な地域課題を明確にするため、各コミュニティ団体と意見交換する場や、町民委員会の意見を聞きながら、具体的な対策を検討していきたいと考えています。

再質問

雇用確保というと、どうしても「物を作って売る」というイメージが強いのですが、福祉や教育の分野でも十分雇用は考えられると思うのですが、各課からそのような話しは出ていないのでしょうか？

町 長

大手企業とのコラボレーションで、福祉における雇用拡大も考えていきたいと思っていますので、もう少し時間を下さい。



今回は町長選挙がなく、岩村町長の公約が見えませんでした。いろいろ思いはあるけれど、その前に今、財政も含め八雲町はどのような状況にあるのかをしっかりと把握している段階のようです。町民も町長も職員も議員も思いは同じ「幸せを実感できるまち八雲」ですから、それぞれの立場で全力で取り組んでいきたいですね。そのためにも情報共有は大事ですので、頑張ります!!

総合病院建て替え約44億円！

第4回定例会では、議案19件、諮問1件、意見書9件について審議しました。その中で、総合病院の建て替えに関する補正予算があげられていましたが、慎重に審議をする必要があるため、特別委員会を設置し、1日かけてじっくり話し合いました。その結果、資材や人件費の高騰、消費税アップなどによる増額と、面積が少し広くなったことによる増額を含め、43億8千万円の補正予算は可決しました。

H25 年 2月22日⇒国からの交付金11億9千万円をもらい、30億円で本館棟を改築という提案

H25 年 5月22日⇒33億円にアップ

H25 年12月11日⇒43億8千万円にアップ

この特別委員会の中で私は、「病院の外側が新しく立派になっても、中身が町民から信頼される病院にならないければ、今後維持できないのではないか？」「病院はなくてはならない大切なものだけれど、一般財源から繰り入れる事で、一般財源はいつまで維持できるのか？」ということが一番心配でしたし、他の議員の方達も、より充実した病院になる事を願って、質問しました。『医師の確保はもちろん、町民の皆さまに信頼される病院を目指します。』という答をもらったので、病院がより充実し、信頼される病院になるよう精一杯協力していこうと思うと共に、今後も情報共有を確実に行う事を確認し、この補正予算に賛成しました。



その他にも、水道料金の値上げ（上下水道共に、超過料金が10円値上がり）と国民健康保険税の値上がりについての議案にも賛成しました。水道料金は、安全な飲料水を提供するため、維持管理をしっかりと行なうためには必要だと思いました。改修の時に、いっぺんに負担していただくのではなく、今から準備が必要だと思ったからです。国民健康保険税については、国の規定もありますが、医療費が年々増加していることが主な原因ですので、みんなで健康診断をしっかりと受け、早期発見・早期治療やジェネリック薬品を使用するなど、なるべく医療費が膨らまないよう、みんなで心がけたいですね！（そのためにも、住民検診や町民ドックを積極的に受けましょう！）





1月24日（金） 13時30分～15時30分

八雲町公民館・集会室にて、教育局から北嶋先生をお招きし「発達障がい」について、学習会を行ないます。

DVD を観て、お互いにわからないことや困っている事を話し合っ、支援の方法を少しでも学ぼうという学習会です。

主催＝八雲町社会教育推進員会 後援＝八雲町教育委員会

お問い合わせは、63-3131（公民館）です。

1月30日（木） 午後6時～7時

八雲町総合病院・5階講堂にて、町民公開医療講演会が行なわれます。

テーマ：「ノロなどの感染性胃腸炎が流行！…あなたはどっち？感染？観戦？それとも予防の実践？」

～ノロなどの感染性胃腸炎とうまくつきあう方法を、他職種のパネリストを交え、五つの力で考えてみたいと思います～

主催＝八雲町感染対策ネットワーク 共催：八雲総合病院



熊石パークゴルフ場について

すでに新聞報道でご存知だと思いますが、12月20日総務経済常任委員会で、当初の予算をはるかに超え、2億800万円という数字が出てきました。内容は、消費税・資材・人件費のアップ、そして、新たな土地の購入と、木の抜根、スポーツセンターやテニスコートなど古い施設の解体費によるものでした。私は、文厚委員ですが傍聴させてもらい、最後に意見をいう時間をいただき「パークゴルフ場建設にあわせて解体すると、合併特例債で交付税措置があるため、単独で解体するより有利だということはよくわかったが、パークゴルフ場の利用見込みや維持管理費など全く出ていない状況で賛同は出来ない」と伝えました。この件は再度持ち帰って更に検討する事になりました。

赤井むつみ後援会 八雲町住初町 126 FAX＝62-3632 携帯 080-5588-2090
メールアドレス yuurappu@khaki.plala.or.jp 赤井自宅＝栄町 56-12